

令和元年度 小平市立小平第三中学校 学校評価計画表

学校教育目標		健康「ゆたかな心、たくましいからだ」、実践「進んで学び、積極性を養う」、協力「ひとりとはみんなのために みんなはひとりのために」				
目指す学校像(ビジョン)		自らの能力を高め活用し、これからの社会に貢献できる人材を輩出する学校 【目指す児童・生徒像】 進んで学び思いやりのある、心身ともに健康な子ども 【目指す教師像】 教育公務員としての使命と自覚をもち、意欲的に業務に携わることのできる教師				
前年度までの学校経営上の成果と課題		成果：・落ち着いた学校生活 ・主体的に考え議論する授業実践や評価観の構築 ・保護者・地域との連携 課題：・主体的、対話的で深い学びの取組 ・不登校生徒の増加 ・特別支援学級との交流および共同学習の実施				
	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	努力目標(評価基準)	成果目標(評価基準)	
人権尊重	思いやりの心を育み、偏見や差別のない豊かな人間関係を築けるよう教育活動全体を通して指導する。	いじめや不登校等の未然防止・解決のために、組織的に指導にあたる。「いじめ防止基本方針」の理解と実践の徹底を図る。	1学期に科学的知見や過去データなどのエビデンスを活かした「いじめ対応授業」を実施し、「いじめ」の未然防止や具体的な解決方法を周知する。	4 教師教育活動アンケート「いじめ・不登校対応」で肯定的回答80%以上 3 教師教育活動アンケート「いじめ・不登校対応」で肯定的回答70%以上 2 教師教育活動アンケート「いじめ・不登校対応」で肯定的回答60%以上 1 教師教育活動アンケート「いじめ・不登校対応」で肯定的回答60%未満	4 生徒教育活動アンケート「いじめ・不登校対応」で肯定的回答80%以上 3 生徒教育活動アンケート「いじめ・不登校対応」で肯定的回答70%以上 2 生徒教育活動アンケート「いじめ・不登校対応」で肯定的回答60%以上 1 生徒教育活動アンケート「いじめ・不登校対応」で肯定的回答60%未満	
	礼儀正しく、他の人々に対し感謝と思いやりの心をもち、相手の人格を尊重する態度を育てる。	年間通してあいさつ運動や校内美化活動を実施する。場に応じた立ち居振る舞いを指導し、落ち着いた学習環境と生活環境を整備する。	年間通してあいさつ運動や校内美化活動を実施する。場に応じた立ち居振る舞いを指導し、落ち着いた学習環境と生活環境を整備する。	4 教師教育活動アンケート「あいさつ・身だしなみ」で肯定的回答90%以上 3 教師教育活動アンケート「あいさつ・身だしなみ」で肯定的回答80%以上 2 教師教育活動アンケート「あいさつ・身だしなみ」で肯定的回答70%以上 1 教師教育活動アンケート「あいさつ・身だしなみ」で肯定的回答60%未満	4 生徒日常生活アンケートの「あいさつ」で肯定的回答80%以上 3 生徒日常生活アンケートの「あいさつ」で肯定的回答70%以上 2 生徒日常生活アンケートの「あいさつ」で肯定的回答60%以上 1 生徒日常生活アンケートの「あいさつ」で肯定的回答60%未満	
	基礎的・基本的な知識や技能を習得させ、それらを活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等を育む指導を充実させる。	指導方法及び学習形態の工夫を進め、生徒の学力向上を図る。	「英語」「数学」で指導方法改善授業を実施し学力の底上げを図る。	4 教師教育活動アンケート「指導方法」で肯定的回答90%以上 3 教師教育活動アンケート「指導方法」で肯定的回答80%以上 2 教師教育活動アンケート「指導方法」で肯定的回答70%以上 1 教師教育活動アンケート「指導方法」で肯定的回答60%未満	4 都学力向上を図るための調査でD層が23%以下 3 都学力向上を図るための調査でD層が25%以下 2 都学力向上を図るための調査でD層が25%以上 1 都学力向上を図るための調査でD層が25%以上	
	学校行事を維持するとともに生徒会活動を充実させ、生徒の自己実現の機会を多くし、主体的に考え、行動する力を育成する。	生徒が互いに協力し、よりよい学校生活を築くために学校行事を継承させるとともに連帯感を深め、公共の精神を養いながら人間関係をよりよく形成する態度を養う。	運動会、音楽祭のプログラムや実施方法、練習計画を見直し無難なく実施した上で教育効果をあげる工夫を行う。	4 生徒教育活動アンケート「学校行事」で肯定的回答90%以上 3 生徒教育活動アンケート「学校行事」で肯定的回答80%以上 2 生徒教育活動アンケート「学校行事」で肯定的回答70%以上 1 生徒教育活動アンケート「学校行事」で肯定的回答60%未満	4 保護者教育活動アンケート「学校行事」で肯定的回答80%以上 3 保護者教育活動アンケート「学校行事」で肯定的回答70%以上 2 保護者教育活動アンケート「学校行事」で肯定的回答60%以上 1 保護者教育活動アンケート「学校行事」で肯定的回答60%未満	
学力向上	「さわやかコミュニティプロジェクト」では、地域の人々との福祉活動や地域清掃を通して、地域の一員としての自覚を育てる。	赤い羽根共同募金への参加や救命救急法訓練など地域の教育力を活用しながら、体験活動の充実を図る。	4 教師教育活動アンケート「さわコミ活動」で肯定的回答80%以上 3 教師教育活動アンケート「さわコミ活動」で肯定的回答70%以上 2 教師教育活動アンケート「さわコミ活動」で肯定的回答60%以上 1 教師教育活動アンケート「さわコミ活動」で肯定的回答60%未満	4 生徒教育活動アンケート「さわコミ活動」で肯定的回答80%以上 3 生徒教育活動アンケート「さわコミ活動」で肯定的回答70%以上 2 生徒教育活動アンケート「さわコミ活動」で肯定的回答60%以上 1 生徒教育活動アンケート「さわコミ活動」で肯定的回答60%未満		
	校内委員会の充実を図り、特別支援教育の視点を踏まえた合理的な配慮を進め、特別な支援を必要とする生徒への丁寧かつ適切な指導を行う。	特別支援校内委員会の取組を推進する。	校内委員会を定期的に開催し特別支援教育に対する理解・啓発を進め、「学校生活支援シート」の作成と活用する。	4 教師教育活動アンケート「校内委員会」で肯定的回答80%以上 3 教師教育活動アンケート「校内委員会」で肯定的回答70%以上 2 教師教育活動アンケート「校内委員会」で肯定的回答60%以上 1 教師教育活動アンケート「校内委員会」で肯定的回答60%未満	4 生徒教育活動アンケート「特別支援教育」で肯定的回答80%以上 3 生徒教育活動アンケート「特別支援教育」で肯定的回答70%以上 2 生徒教育活動アンケート「特別支援教育」で肯定的回答60%以上 1 生徒教育活動アンケート「特別支援教育」で肯定的回答60%未満	
	各教科で特別支援学級教員と通常学級との交流および共同学習を実施する。	特別支援学級担当教員による通常学級での障がい者理解授業を実施する。通常学級との交流および共同学習を進める。	特別支援学級担当教員による通常学級での障がい者理解授業を実施する。通常学級との交流および共同学習を進める。	4 教師教育活動アンケート「交流・共同活動」で肯定的回答80%以上 3 教師教育活動アンケート「交流・共同活動」で肯定的回答70%以上 2 教師教育活動アンケート「交流・共同活動」で肯定的回答60%以上 1 教師教育活動アンケート「交流・共同活動」で肯定的回答50%未満	4 生徒教育活動アンケート「交流・共同活動」で肯定的回答80%以上 3 生徒教育活動アンケート「交流・共同活動」で肯定的回答70%以上 2 生徒教育活動アンケート「交流・共同活動」で肯定的回答60%以上 1 生徒教育活動アンケート「交流・共同活動」で肯定的回答60%未満	
	生徒の自尊感情を高め、意欲的に生活に取り組む態度を育むための研究を推進する。	「小平市教育研究推進校」として、学校の課題解決に向けて教育内容・方法の開発を進める。	研究テーマに迫る特別活動等の実践活動を実施する。研究課題解決のための研修会を計画に基づき実施する。	4 教師教育活動アンケート「夢や希望を育む」で肯定的回答80%以上 3 教師教育活動アンケート「夢や希望を育む」で肯定的回答70%以上 2 教師教育活動アンケート「夢や希望を育む」で肯定的回答60%以上 1 教師教育活動アンケート「夢や希望を育む」で肯定的回答60%未満	4 生徒教育活動アンケート「人に尽くす気持ち」で肯定的回答80%以上 3 生徒教育活動アンケート「人に尽くす気持ち」で肯定的回答70%以上 2 生徒教育活動アンケート「人に尽くす気持ち」で肯定的回答60%以上 1 生徒教育活動アンケート「夢や希望を育む」で肯定的回答60%未満	
特別支援教育	計画的に研究を推進し研究発表会を通して成果を公表する。	4月中に研究内容や研究組織案を作成し研究推進方針を教職員に周知する。	4 教師教育活動アンケート「校内研修の取組」で肯定的回答80%以上 3 教師教育活動アンケート「校内研修の取組」で肯定的回答70%以上 2 教師教育活動アンケート「校内研修の取組」で肯定的回答60%以上 1 教師教育活動アンケート「校内研修の取組」で肯定的回答60%未満	4 生徒教育活動アンケート「夢や希望」で肯定的回答80%以上 3 生徒教育活動アンケート「夢や希望」で肯定的回答70%以上 2 生徒教育活動アンケート「夢や希望」で肯定的回答60%以上 1 生徒教育活動アンケート「夢や希望」で肯定的回答60%未満		
	校内研修	「小平三中働き方改善プラン」を作成し、教員の心身の健康保持の実現と、誇りとやりがいをもって職務に従事できるような環境整備する。	教員一人一人が時間を意識した働き方を実践する。	週あたりの在任時間を60時間以内に抑える。	4 教職員の80%以上が達成 3 教職員の達成率が70%以上80%未満 2 教職員の達成率が60%以上70%未満 1 教職員の達成率が60%未満	
		年次有給休暇の取得目標を明示し積極的な休暇取得を促す。	年休取得15日以上を推奨する。	年休取得15日以上を推奨する。	4 教職員の80%以上が達成 3 教職員の達成率が70%以上80%未満 2 教職員の達成率が60%以上70%未満 1 教職員の達成率が60%未満	
					4 教職員の80%以上が達成 3 教職員の達成率が70%以上80%未満 2 教職員の達成率が60%以上70%未満 1 教職員の達成率が60%未満	
				4 教職員の80%以上が達成 3 教職員の達成率が70%以上80%未満 2 教職員の達成率が60%以上70%未満 1 教職員の達成率が60%未満		
業務改善・改革				4 教職員の80%以上が達成 3 教職員の達成率が70%以上80%未満 2 教職員の達成率が60%以上70%未満 1 教職員の達成率が60%未満		